

【6月の礼拝説教】

5日 ペンテコステ礼拝
説教 荻野牧師

12日 説教 穂谷牧師

19日 父の日礼拝

説教 荻野牧師

※林修養生は石岡シオン出向

父の日礼拝奉仕のため

26日 霊修会アピール日

説教 石田牧師

※荻野牧師は石岡シオン出向

霊修会アピールのため

・取手シオン会堂建築献金

すでに多くの兄弟姉妹に献げていただき感謝します。ご不明な点などあれば教会までお問い合わせください。

先日、建設会社との本契約が完了しました。これから始まる工事のために、事故なくスケジュール通りに進むようにお祈りください。

【墓地礼拝について】

7月3日(日) 午後 多磨霊園にて

・教会からの送迎バスはありません。

コロナ禍の状況は落ち着いていますが、車内での感染拡大の危険を考慮して送迎バスの手配は行いません。

今年は、集まれる方での実施となることをご理解ください。

後日、詳細をご案内します。

彼は言った。「ヘブル人の女の出産を助けるとき、産み台の上を見て、もし男の子なら、殺さなければならぬ。女の子なら、生かしておけ。」
しかし、助産婦たちは神を恐れ、エジプトの王が命じたとおりにしないうで、男の子を生かしておいた。

出エジプト記 1章 16, 17 節

出エジプト記の始まりには、イスラエル人がエジプトで虐げられた様子が記されています。それは罪がどのようなものであるかを示しています。

罪とは、神を知らないことです(8)。イスラエル人の祖先で、かつてエジプトの宰相として国を救済したヨセフは時のファラオから「神の霊が宿る」(創世記41章38節)と評された人物です。しかし、それらのことが忘れ去られ、神を知らないファラオが治めた時代には、そこに働いた力は自らの保身に生きる自己中心でした(9, 10)。こ

の時代のファラオは、自分の立場と権力を守るために不正行為も無いイスラエルを虐げました。真の神を知らないところに、他者を苦しめる力が働いたのです。

ですから罪とは、他者を支配し抑圧することでもあります(11)。それは人の命を奪います(16)。自分の思いを通すために他者をコントロールし、その命や生きる力を奪うのです。

このように改めて書き出すと、罪がいかに人を傷つけるかが分かります。しかし私気をつけないと、私たちは無自覚のうちに人

をコントロールし、自分の思い通りに人を動かそうとすることがあります。そのような誤りに陥ることを警戒しなければなりません。

そのためには、相手が「ノー」と言うことを受け止めることが必要です。逆に自分が誰かに支配されそうになったときには「ノー」を言いつて身を守ることが大切です。助産婦たちはそうやって生まれたばかりの命を守りました。

罪は命を奪いますが、神は命を与えてくださいます。神は罪に苦しむ人々を顧みて救いの計画を動かします。かつてイスラエルを救うためにモーセを遣わした神は、のちに全人類の救いのためにイエス様を遣わしました。すでに御救いにあずかった私たちですが、この御方をさらに知り続け、神の救いを世に明らかにしたいと願います。(泰)

5月29日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時 荻野牧師 高橋美姉

前奏

招詞 イザヤ書43章1節

会衆賛美 聖歌28(1〜3節)

会衆賛美 大いなる方に(2回)

主の祈り

交読 詩篇23篇1〜6節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 出エジプト記

1章8〜2章10節

説教 苦しむ者を顧みる主

荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌394(1〜3節)

献金

聖歌376

祝祷

報告

感謝祈禱 奏楽

【招詞(主の招きのことば)】

イザヤ書43章1節

「恐れるな。わたしがあなたを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの。」アーメン

【本日の予定】

■礼拝映像ネット配信 9時から

■礼拝後

・会堂清掃・礼拝堂イス拭き
・週報発送準備

■小学科礼拝 10時30分

(オンライン併用)

お話 穂谷牧師

■ホザナ礼拝 10時30分

(オンライン併用)

お話 林修養生

【午後の予定】

・ホザナキャンプ打ち合わせ
(オンライン会議)

19時半〜

【本日の奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱

林修養生

聖書朗読

司会者

献金1階

司会者

献金祈禱

荻野牧師

報告

荻野牧師

受付

林修養生

配信

荻野恵行

■第2礼拝

礼拝祈禱

司会者

聖書朗読

司会者

献金1階

司会者

献金祈禱

林修養生

報告

林良男

会場

金川和子

受付

【次週の礼拝説教】

使徒の働き

1章8〜2章10節

「ともに立つ」

荻野牧師

【次週】ペンテコステ礼拝

旧約の時代より、イスラエルは春に7つのお祭りがありました。

最も大きなものは「過越の祭り」です。かつてイスラエル人がエジプトの奴隷生活から脱出したことを記念しています。のちには過越の祭りの時にイエス様が十字架に架かられました。それこそが過越の祭りの真意で、出エジプトの出来事はイエス様の十字架と復活の予表でした。

過越の祭りから50日目に行われたのが「七週の祭り」です。それは小麦の収穫を祝う春の収穫感謝祭でした。その日には、神殿で祭司がふたつのパンを献げます。パンはイスラエル人と異邦人とを象徴しています。つまりすべての人が神のもとに集められるということを示します。これこそペンテコステの予表です。

ペンテコステの日、主の弟子たちに聖霊が降りました。教会が誕生し、弟子たちは共におられる聖霊の助けを得て街で福音を語りました。そこに救われる人が起こされたのです。神の救いの「収穫の時代」の始まりでした。

【教会総会について】

正会員の方には、「総会資料」と「議決権行使書」を配布しました。期日までに教会にご返送願います。

すでにご返送ご提出くださった兄弟姉妹には感謝申し上げます。

もしも郵送されていないかったり、ご質問がある場合には教会までお問い合わせください。

総会の結果については6月12日週報に掲載致します。

【本日の配布物】

・6月祈祷カレンダー

「6月聖務表」については次週(6月5日)に配布します。

【新型コロナウイルス関連】

■礼拝式について
礼拝堂での出席を希望される方は、事前の申し込みをお願い致します。

*事前申し込みについて 礼拝出席者数を事前に把握したいので、お申し込みをお願い致します。

・連絡方法
教会ホームページ・メール・FAX・電話(電話は朝10時〜夕5時)
教会ホームページの専用ページより申し込みます。
(教会員向け)↓パスワード入力
↓(会堂礼拝事前登録)で必要項目を入力する

・礼拝堂で出席の場合はマスク着用、手指消毒のご協力をお願いします。
・体調が優れない方は出席を控えてください。

・ご不明な点はお問い合わせ下さい。